

第3回熊本県公共関与産業廃棄物管理型最終処分場安全推進委員会の議事概要

1 開催日時 平成26年7月14日（月）午後6時から7時

2 開催場所 エコアくまもと建設工事現場（玉名郡南関町下坂下地内）

3 出席委員 12名（定数：12名）

※ 委員は、南関・和水両町、両町議会、関係5地区及び県の関係者で構成。

4 議事概要

(1) 副委員長を選任について

副委員長に和水町税務住民課長の石原委員を選任。

(2) 建設工事のスケジュール等について

事務局から別添資料に基づき説明。

(3) 工事現場視察

覆蓋施設の施工状況等を説明後、次のとおり質疑応答。

① 台風対策はどのようになっているのか。

→ 屋根部分が完成するまで壁を設けず、強風の場合も風が抜けるようにしている。今後、降雨の予報を見ながら、雨の影響が少ない時期を選んで1週間から10日程度で壁を施工する。先週の台風接近時は、事前にカラーコーンや看板等を全て撤去した。

② 柱の荷重はどの程度か。

→ 現状で200t程度だが、完成後は700tの荷重がかかることになる。

③ 柱をコンクリート構造にしている理由は。

→ 鉄より腐食に強いいため。直径1.2mのコンクリート製の杭であると考えていただければよい。

④ 柱と法面部の接合部における遮水シートの形状について、漏水の恐れはないか。

→ 柱と法面の形状に合わせた遮水シートを工場で製作する。

- ⑤ 廃棄物の上をトラックが通行できるのか。
→ 廃棄部の埋立ては、形状や種類を考慮しながら奥から行うことになる。
また、一定の高さの埋立てごとに中間覆土を行うため、トラックはその上を走行する。
- ⑥ 西側ため池の水を緊急時（渇水時）には放流して欲しい。
→ 西側ため池の目的の一つとして、地域の水供給拠点と位置付けている。
どのような形で放流するのか今後検討していく。
- ⑦ 災害が発生しないような排水をお願いしたい。
→ 西側ため池と防災調整池を利用し、処分場からの排水で災害が発生しないようにする。

